



白井美穂
森の空き地

Mio SHIRAI: Clearing in Woods

2023年12月16日[土]—2024年2月25日[日]

休館日=月曜日(1月8日、2月12日は開館)、12月29日[金]—1月3日[水]、1月9日[火]、2月13日[火]

開館時間=10:00-17:00(入場は16:30まで) | 主催=府中市美術館

観覧料=一般700円(560円)/高校・大学生350円(280円)/小・中学生150円(120円)

- 常設展観覧料を含みます ●()内は20名以上の団体料金 ●府中市の小、中学生は「府中っ子 学びのパスポート」で無料
- 未就学児無料 ●障害者手帳等(マイロID可)をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

府中市美術館
Fuchu Art Museum



1



2,3



4,5

白井美穂の作品にある洗練された造形と、意味を複雑に重ねて提示する深い思考は、35年以上のあいだ驚異的な質を維持しています。バブル経済が終焉に向かう1980年代末から90年代に白井は、社会的慣習や風俗を巧みに引用、流用し、家具や結界など既製品を用いて華麗で大胆なインスタレーションを展開しました。艶やかな黒色や反射する硬質な物質の使用が特徴で、また写真も印象的に使われています。

平成のただなかにあった2000年代半ば以降は、ピンクや水色といった明るい色が登場し、布や糸など柔らかい素材が用いられ、また絵画が中心的役割を果たすようになります。錬金術書の挿絵やさまざまな物語からとったイメージに、宇宙や生命の循環への思索が織り込まれます。

「白井美穂 森の空き地」展では、貴重な初期作品を再構成し、最新作とあわせて展示します。もの、空間、イメージがからまり生まれる迷宮の、その先に開かれる「空き地」へ、どうぞお越しください。

白井美穂 [しらみお]

1962年生まれ。東京藝術大学美術学部で学んだ後、1980年代末から大規模なインスタレーションを旺盛に発表して注目を集める。1993年アジア・カルチュラル・カウンシル (ACC) の助成を得てニューヨークに渡り、2006年まで同地を拠点に活動する。帰国後は住み慣れた東京西部に戻り、映像や絵画、立体作品等を制作している。1994年にファール立川にパブリックアート《Round Trip》と《Cut》を設置。個展のほかに、「アーティスト・ファイル2008」(2008年、国立新美術館・東京)、「瀬戸内国際芸術祭」(2013年、宇野港・岡山)、「あいちトリエンナーレ」(2013年、愛知県美術館・愛知)等に参加。



交通案内

京王線東府中駅 北口から	徒歩17分・ちゅうバス府中駅行き「府中市美術館」①下車すぐ(8:05から30分間隔で運行)
京王線府中駅からバス	ちゅうバス多磨町行き「府中市美術館」①下車すぐ(8:00から30分間隔で運行) 武蔵小金井駅南口行き(一本木経由)「天神町二丁目」②下車すぐ 武蔵小金井駅南口行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」③下車徒歩8分
JR中央線武蔵小金井駅 南口からバス	府中駅行き(一本木経由)「一本木」④下車すぐ 府中駅行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」⑤下車徒歩8分
JR中央線国分寺駅 南口からバス	府中駅行き(東八道路経由)「天神町幼稚園」⑥下車徒歩8分
お車の場合は、美術館近くの府中市臨時駐車場(無料、54台収容)をご利用ください。	

Fuchu Art Museum | 〒183-0001 東京都府中市浅間町1-3

ハローダイヤル 050-5541-8600 | <https://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/>

府中市美術館

アーティストトーク

12月16日[土] 15:00-

企画展示室 | 無料 | 予約不要 | ※企画展観覧料が必要でず

白井美穂映像作品上映会とアーティストトーク

1月13日[土] 14:00- | ゲスト=松浦寿夫(画家・美術批評)

2月12日[月祝] 14:00- | ゲスト=沢山遼(美術批評)

講座室 | 無料 | 予約不要 | 先着60名

2000年代につくられた映像作品を特別上映します。

アーティストトーク(対談)「豊嶋康子と見る、白井美穂展」

2月18日[日] 14:00-

企画展示室 | 無料 | 予約不要 | ※企画展観覧料が必要でず

同時期に東京都現代美術館で個展を開催する豊嶋康子との対談。

• 東京都現代美術館では、次のイベントを開催します。

「白井美穂と見る、豊嶋康子展」1月28日[日] 15:00-

詳細 = www.mot-art-museum.jp

同時開催

公開制作 88 高田安規子・政子「くり返すカタチ」

常設展第IV期

府中の森芸術劇場出張コンサート

2月4日[日] | 主催 = 府中の森芸術劇場

詳細 = <http://www.fuchu-cpf.or.jp/theater/>

1 《前へ前へとバックする》1989年 | 2 《Table》1992年、千葉市美術館蔵 | 3 《Waterfall (Why Are You Afraid of Black and White?)》1993年 | 4 《Lemon Song》(Circular Time) 2015年 | 5 個展「Time Is Vertical」(2018年、nap gallery, 東京)での展示風景(右)《反転波》2018年、府中市美術館蔵 [表面]《Forever Afternoon》2008年、府中市美術館蔵